



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN
佐土原ロータリークラブ週報

1998～99年度 会長賞

国際ロータリークラブ会長 ジェームスL.レイシー

ロータリーの綱領

ロータリーの綱領は、有益な事業の基盤として、奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹、育成することにある：

- 第1 奉仕の機会として知り合いを広めること；
- 第2 事業および専門職務の道徳的水準を高めること；あらゆる有用な業務は尊敬されるべきであるという認識を深めること；そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するためにその業務を品位あらしめること；
- 第3 ロータリアンすべてがその個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること；
- 第4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって国際間の理解と親善と平和を推進すること。



職業奉仕米山月間

第526回 平成10年10月16日(金)

【本日のプログラム】

<p>1. 点 鐘</p> <p>2. ロータリーソング 「奉仕の理想」</p> <p>3. 食 事</p> <p>4. 会 長 の 時 間</p> <p>5. 幹 事 報 告</p> <p>6. 委 員 会 報 告</p> <p>7. 会 員 卓 話 宮本 信吾君</p> <p>8. 点 鐘</p>	<p>次 回 予 告</p> <p>★10月23日(金) 職場訪問 (株)フェニクス、グリーン</p> <p>★10月30日(金) 会 員 卓 話 佐野 保君</p>
---	---

佐土原ロータリークラブ

例会日	毎週金曜日(12:30~13:30)	会 長	加藤 仙之
例会場	石崎浜荘 ☎0985-73-1913	副会長	福井 輝文
事務局	宮崎郡佐土原町大字下那珂3887-17 ☎880-0212	幹 事	吉田康一郎
	☎&FAX0985-73-7170	会 計	恒吉 正志
		会 務 員	池田 仁志

第525回例会記録 (1998. 10. 9)

☆会長の時間

会長 加藤 仙之君

皆さん今日は、本日は第525回例会で、ガバナー公式訪問の日であります。

先ず、鮫島ガバナーと橋口中部分区代理をご紹介します。

①鮫島哲也ガバナーは、日向市にお住まいで日向市の塩見に医療法人望洋会鮫島病院を開設されています。

ロータリー歴は、昭和51年に日向東RCに入会され、1982～83年、日向東RC第8代会長、1986年、ポール・ハリス・フェロー、1998年～99年国際ロータリー第2730地区のガバナーに就任されました。

その他、日向市教育委員長、宮崎県医師会理事を歴任され、現在は宮崎県精神科医会会長、日本精神病院協会学術研修委員、平成8年4月から日向市、東臼杵郡医師会副会長に就任されましたが、国際ロータリー第2730地区ガバナー就任のため前記の職を辞任されています。

②橋口正樹中部分区代理は、昭和50年3月宮崎南RCに入会されて、昭和60年、ポール・ハリス・フェロー、1984～85年宮崎南ロータリークラブの第10代会長に就任されています。

現在は、宮崎市恒久にお住まいで「㈱データシステム代表取締役社長」としてお勤めでございます。

お二方には大変ハードなスケジュールの中を、ご来会戴きまして、先ほど、ガバナー、中部分区代理、会長、幹事、会長エレクト、協議では、懇切丁寧なご指導を賜り本席をお借りして、厚くお礼を申し上げます。

さて今、沸きに沸いていますと言いますと、プロ野球、パ・リーグは七日、西武ライオンズが二年連続十三度目のリーグ優勝を遂げました。前身の西武時代を含めると十八度目のリーグ制覇となるそうであります。また、昨夜は、セーリーグの横浜ベイスターズが甲子園球場で阪神タイガースとの最終戦に4対3で勝ち、1960年の大洋ホエールズ以来三十八年ぶり二度目のリーグ優勝とあります。

しかし日本経済は、本年度の経済成長率見通しではマイナス一・八%に下方修正され、二年連続のマイナス成長が避けられないなど景気は戦後最悪の状況にあるといいますが、景気も今のプロ野球の様に沸きあがって欲しいものであります。

今月は、職業奉仕米山月間です、また、10月16日は佐土原ロータリークラブの創立記念日でもあります。職業奉仕プログラムでは職場訪問となっていますので、只今、梶田職業奉仕委員長に前々会長が代表取締役をされています(㈱フェニックスグリーン)の職場訪問のお話をさせていただ

いておりまので宜しく願いたします。

先ほど述べました様に今日はガバナー公式訪問であります。午前中は、ガバナー・中部分区代理・会長、幹事・会長エレクト・協議会が開催され、鮫島ガバナー・橋口中部分区代理よりご指導を戴きました。

15分の休息後、12時30分より例会にはいりました。

1. 点 鐘
2. ロータリーソング
「それでこそ ロータリー」
3. 食 事
4. 会 長 の 時 間
5. 幹 事 報 告
6. 各 委 員 会 報 告
7. ガバナー・アドレス
8. 点 鐘

例会は、13時30分に終了し、13時45分から、クラブ協議会が始まる。

1. 点 鐘 会長 加藤 仙之
2. 開会のことば 副会長代理 梶田與之助
3. ロータリー・ソング SAA 田村 勝二
4. 会長 挨拶 会長 加藤 仙之

ご挨拶を申し上げます。本日はご多用中にもかかわらず、鮫島ガバナー並びに橋口中部分区代理をはじめ、会員の皆様にご出席を戴きまして誠にありがとうございます。また、クラブ協議では、鮫島ガバナー・橋口分区代理にはいろいろとご指導賜りますことを有り難く感謝申し上げます次第であります。佐土原ロータリークラブは、昨年度創立10周年記念事業を終わることが出来ました、これもロータリアンの皆さんの

ご協力の賜と感謝いたしております。本日ご出席戴いております、鮫島ガバナーは、地区の基本方針の中で奉仕の実をあげるにはロータリーを拡大する必要があると述べられておられます。佐土原ロータリークラブでも毎年退会者があり奉仕活動も低調になりがちでありますので、特に会員の増強と資質の向上に努めていきたいと存じます。本日のクラブ協議会（ガバナー公式訪問）が皆様にとって有意義でありますことを念じて挨拶いたします。

5. ガバナー挨拶 ガバナー 鮫島 哲也
6. 分区代理挨拶 分区代理 橋口 正樹
7. クラブ運営について 会長 加藤 仙之
8. クラブ・概況報告 幹事 吉田康一郎
9. 会 計 報 告 会計 恒吉 正志
10. クラブ活動報告 各 委員長
11. 閉会のことば 副会長代理 梶田與之助
12. 点 鐘 会長 加藤 仙之

クラブ活動報告では、各委員長さんから説明をして戴き、ガバナーからの指摘はあまりありませんでした。どこでも言えることですが、会員の退会が多くなっているのも、退会防止と会員増強をはかり、小さなクラブは体力をつけることである。無理なプログラムを樹てるより奉仕の心を忘れてはならない。とのご指導ではなかったかと思えます。特に子供たちを助ける社会奉仕について、ロータリー財団管理委員会の2,000万ドル資金による子供たちの生活の質の向上のために計画された「子供達のための機会補助金」と言う広範囲に及ぶプログラムでありました。

☆幹事報告

幹事 吉田 康一郎 君

皆様、今日は。

本日は例会変更、及び休会通知は来ておりません。

来週は夜間例会になっております。

クラブ創立記念日にもなっていますので、全会員の出席をお願いします。

☆R I 財団委員会より

委員長 浜田 松太郎 君

来たる10月11日合同会議が都城市のメインホテル、ナカムラにて開催されます。10月は米山月間、11月はロータリー月間に当たりますので、不肖私が本クラブを代表して、出席させていただきます。

当月は、米山月間でもございますが、本年度米山奨学生は85ヵ国で1400人であります。尚留学生に就きましたは、国では、2000年には100,000人を予定して居りましたが、日本も経済のかげりが見え隠れする現在、51,047人迄と、年々減少の一途を辿りつつあるそうです。

そして米山奨学金の寄付も前年度比で2.74%減と云う残念な結果だそうですが、どうか以上のことを踏へ米山奨学会に対する一段のご協力とご理解賜りまようお願い申し上げます。

☆出席報告

委員長 宮原 建樹 君

会 員 数	25名
H C 出席者数	20名
欠 席 者 数	5名
出 席 率	80%
メークアップ者数	2名
修正出席率	88%
欠 席 者 名	佐野、榎、榎、宮本、

☆職業奉仕委員会より

委員長 梶田 與之助 君

10月23日(金)の例会は職場訪問です。訪問職場は(株)フェニックスグリーンに決定しております。

12:00に現地集合です。

会員各位の出席方をお願いします。



10月のハッピーボイス

結婚記念のお祝いありがとうございます。改めて結婚した当時のことを思い出しています。

加藤 仙之

初めての妻へのプレゼント、大変喜んでおりました。

早速玄関に置きました。

有り難うございます。

富高 秀典



☆ガバナーアドレス

鮫島哲也君

皆さん今日は、先程ご紹介いただきました鮫島です。よろしくお願ひいたします。私の略歴中、宮崎県精神科医会会長と日本精神病院協会学術研修委員は、ガバナー就任と共に辞退しております。

午前中の加藤会長・吉田幹事・梶田会長エレクト（代理）との協議で、佐土原RCは会員が最大時の31名から25名に減少したとのお話がありましたが、これは貴クラブだけでなく、第2730地区あるいは日本全体のロータリークラブについても言えると思います。実は、日本ばかりでなく、世界的にロータリークラブの会員は減って来ております。アメリカは非常に好景気であったにもかかわらず、ロータリーの勢いを燃え上がらせることができなかつたと言うことです。

要因は経済不況にあると考えられますが、ロータリアンの一部の人達は、その影に怯えている部分もあるのではないかとこの気がひそかに私はいたします。

と申しますのは、確かに不景気への対応等でお忙しいのは分かりますが、ロータリークラブの例会に出席できないほどではなかろうと思われるからです。昔から『忙中閑あり』という言葉がありますが、いくらお忙しくても、多少の暇を見つけることはできないものだろうかと考えます。

インディアナポリスでの大会で、レイシーRI会長もロータリークラブ会員の減少に危機感を持っておられ、私どもに何とかロータリーの態勢を立て直すよう要請がありました。今年度の国際ロータ

リーのシンボルマークは、ロータリーよ頑張れという思いをこめてレイシー会長が自ら選定されたものだそうです。

「FOLLOW YOUR ROTARY DREAM」（ロータリーの夢を追い続けよう）の文字が鮮やかに記入してある黄色の台形の部分は、実は道路なのです。正しい方向へ進む道ということになります。

アメリカの映画で『オズの魔法使い』というのがありました。ある大農場の娘ドロシーが、猛烈なハリケーンで家ごと吹き上げられ、空を飛んでマンチキンと言う小人の国に落ちました。そこには悪い魔女が居て、住民を苦しめていたのですが、ドロシーの家が丁度魔女の上に落ちたため、魔女はその下敷きになって死んでしまいました。小人たちは感謝してドロシーを歓迎してくれましたが、やがて彼女は故郷に帰りたと思うようになりました。しかし、故郷への道が分からず困っていたところ、女神が現れて「黄色い煉瓦の道を辿って行きなさい。」

(FOLLOW YELLOW BRICK ROAD) と教えてくれました。彼女は喜んでその道を歩いて行き、エメラルドランドに着いて、そこに住んで居るオズの魔法使いに会い、故郷へ帰る方法を教えてもらうことができました。これがこの映画の概要です。

そして、主題歌が有名な「OVER THE RAINBOW（虹の彼方へ）」です。この歌詞の中に“虹の彼方へ行けば、あなたが見ようと思う夢は必ずかなえられますよ”という私の好きな一節があります。

ロータリーのシンボルマークを見ていただくと、黄色い道を辿って行くと目的地に着き、そこには夢をかなえられる虹

が架っています。

レイシー会長は、私どもロータリアンに対して、ロータリーの夢を追い続けなさい、そうすれば必ずロータリアンの夢はかなえられるであろう、と言っておられるのです。

また、聖書の中にも虹にまつわる話が載っています。『ノアの箱舟』です。

アダムとイヴの子孫が増えるにつれ、神に対する信仰の曖昧な人間でこの世は溢れて来ましたので、これらの者を一掃しようと考えた神は、信頼の置けるノアだけにこのことを告げ、箱舟を作って、それに生きものそれぞれ一つがいを乗せるように指示しました。

間もなく神は大雨を40日間も降らせ、大洪水が引き始めるまで150日間もかかりました。箱舟の中で生き残ることのできたノアは、水が引いた頃に鳩を空中に放ってみました。すると、その鳩がオリーブの枝をくわえて帰って来ましたので、ノアは住める大地が他にあることを知り、そこにたどり着くことができました。その時、神の『産めよ、増やせよ、地に満てよ』の声と共に、『もう二度と人間を押し流すような雨は降らさない、何かある時には空を見なさい、空には虹が架っている筈だ。この虹は神の契約のしるしである。』とのお告げがありました。ノアがことあるごとに空を見上げますと、果たして虹が架っていました。

この虹を見て、ノアは勇気づけられ、あるいは慰められたと聖書には書いてあります。

レイシー会長はクリスチャンでありますので、このような象徴を、ある意図を

もって示されたのだと思います。

経済不況の続く我が国の現状から、ロータリーの運営も非常に難しくなって来ており、今期はガバナーの受難期ではないかと思われませんが、レイシー会長の示されたシンボルマークを見ますと、私も何とか勇気を取り戻して、各クラブを訪問しているところでございます。

本日は、会長さん方に勇気を取り戻していただくために、シンボルマークをアレンジしたバナーを持参いたしました。

それと、会員の皆様をお願いしたいことは、それぞれの職場で思い悩まれる時には例会に是非出席していただきたいということです。例会の彼方には何時も虹が見えるからです。例会の帰途には元気を取り戻されて、職業生活に勤しんでいただきたいと思います。

ここでバナーの交換をしましょう。

(全員拍手)

ポール・ハリスは5年間世界を漫遊した後シカゴに帰って、1905年にロータリークラブを創立しましたが、彼の夢は、各国の友人に呼び掛けて全世界にロータリークラブを設立することでした。

友人の全面的な協力を得て、RI結成の運びとなりました。

アーチC. クランフの夢はロータリー財団の設立で、1917年の国際大会で誕生しました。

レイシー会長の夢は、世界中の苦難に面している子どもたちのために明るい未来を保障してあげようということです。

ロータリアンとは、心の奥底から奉仕しようという気持があり、チャンスには迷うことなく奉仕できる人である。(レイシー会長)